

国際環境協力研修の概要

1 . 国際環境協力専門家養成研修

研修の名称	目的	内容 (例)	期間
国際環境協力入門研修	国際環境協力に関心のある者を対象として、国際環境協力に関する基礎的知識の習得及び識見の向上を図る。	国際環境協力の概要 途上国の環境問題 派遣専門家の活動状況	5日間
国際環境協力専門家育成研修	国際環境協力の専門的知見を習得したい者を対象として、国際環境協力の専門家として必要となる専門的知識の習得及び識見の向上を図る。	環境協力の理念 環境協力の手法 プレゼンテーション技法, 実習	15日間
国際環境協力専門家専攻別研修 (専門分野別コース)	国際環境協力の専門家を希望する者を対象として、専門分野別に、海外において環境協力を行う際に必要となる専門分野に係る知識、技能等の習得及び識見の向上を図る。	専門分野における環境協力の手法 コミュニケーション技法 技術応用実習、演習	25日間

2 . 海外派遣専門家研修

研修の名称	目的	内容 (例)	期間
短期派遣専門家研修	派遣が見込まれている短期専門家を対象として、派遣地において円滑に環境協力が行えるよう専門的知識及び技術の習得を図る。	派遣予定国の情報 派遣予定国の環境政策の動向 プレゼンテーション演習	5日間
長期派遣専門家研修	派遣が見込まれている長期専門家を対象として、派遣地において円滑に環境協力が行えるよう専門的知識及び技術の習得を図る。	派遣予定国の情報 派遣予定国の環境政策の動向 技術応用実習、演習	10日間

3 . その他の海外専門家研修

研修の名称	目的	期間
アタッシェ等環境協力研修	在外大使館に派遣される環境担当アタッシェ、国際機関の環境関係部署に派遣される職員等を対象として、環境協力に関する専門的知識の向上を図る。	5日間
帰国専門家研修	海外派遣経験専門家を対象として、専門家自身が補強したい分野の専門的知見の向上、技能の向上等を図る。	不定期

4．国際環境協力に関する調査研究

研究の名称	目 的	期 間
国際環境協力に関する調査研究	国際環境協力の展開に必要と考えられるテーマについて調査研究を行う。当面、専攻別研修修了者等を対象に独自の課題を設定しての調査研究、分析モニタリング技術等の専門家を対象に途上国における適正技術に関する調査研究を予定する。調査研究は教官の助言等の下に行う。成果は研修の教材等として活用する。	長 期

5．専門家海外派遣推進セミナー

研修の名称	目 的	内 容（例）	期 間
海外派遣専門家支援強化セミナー	専門家派遣を円滑に進めるため、地方公共団体の幹部等を対象として、国際環境協力に関する知識の啓発、情報交換を図る。	国際環境協力の現状 国際環境協力と地方自治体の役割 派遣専門家の活動事例	2日間
国際環境協力体制強化ワークショップ	専門家の派遣を促進するため、地方公害試験研究機関等の研究者、学識経験者等を対象として、国際環境協力に携わる人材養成の体制強化に関する情報交換等を図る。	専門家養成の現状と課題 途上国における環境保全技術	3日間